



しずくいしちょうしゃかいふくしきょうぎかい
雫石町社会福祉協議会

編集と発行／雫石町千刈田82-2 雫石町総合福祉センター内
TEL：692-2230 FAX：691-1140
e-mail :shizuku-shakyo@shi-sha.jp
http://www.shi-sha.jp
ホームページからご覧になれます。

社協だより

2011
MAR

64号

基本目標：

「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」

『ねえねえ、雪ってどんな味??』



もくじ

- ◆平成22年度歳末助け合い募金運動報告…… 2・3P
- ◆西山保育園だよりVol.2 …………… 4・5P
- ◆社協トピックス…………… 6・7P
- ◆お知らせ…………… 8P

表紙写真：雪あそび中、みんなで作ったかまくらの中で一休み。
真っ白い雪に思わず手が伸び
「パクリ！」雪の味はどんな味かな？



この社協だよりは、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

***** 平成 22 年度大口募金ご寄付の方々 *****

【50,000円】

青湖苑カルチャー発表会

【30,000円】

社団医療法人鶯宿温泉病院

雫石町医療団

【20,000円】

在京雫石町友会

高橋医院 高橋孝

雫石町ゲートボール協会

【19,000円】

雫石町役場管理職互助会

【15,000円】

雫石町グラウンドゴルフ協会

【13,135円】

雫石町立七ツ森小学校

【10,000円】

(株)しずくいし

第6回すてきな作業所の

チャリティバザー実行委員会

(株)中村建設

沼田歯科クリニック

北日本通信(株)

(有)吉田塗装工業

(株)昭和土木設計

新日本設計(株)東北支社

上原小児科医院 上原充郎

北光コンサル(株)

南部富士見ハイツ

(株)ビルド遠藤

松ぼっくり

岩手大崎電気(株)

盛岡セイコー工業(株)

【9,118円】

安庭小学校

【7,971円】

西根小学校

【5,553円】

まいどどーも

【5,000円】

(株)NIPPO岩手統括事業所

三陸土建(株)

(株)共同地質コンパニオン

中亀建設(株)

雫石プリンスホテル

(株)ケーエヌ工業

仙建工業(株)盛岡出張所

JA雫石中央支所役職連

ホテル加賀助

休暇村岩手網張温泉

小岩井農牧(株)小岩井農場

小岩井乳業(株)小岩井工場

雫石町シルバー人材センター

盛岡舗道(株)

【3,000円】

(株)東北漏水

(株)江東微生物研究所

(株)アース

(株)北進測量設計

(有)雫石タクシー

ホテル森の風鶯宿

長栄館

インディ雫石

【2,000円】

(株)富士電業社

互光商事(株)

東亜道路工業(株)岩手営業所

(株)熊谷工務店

(株)タカヤ

(敬称略)

***** 平成 22 年度行政区募金二千元以上ご寄付の方々 *****

【20,000円】

永昌寺 藤本達也

広養寺 平井正道

臨濟寺 目時大堂

【10,000円】

はーとぼーと雫石

【5,000円】

BigHouse雫石店

四ツ家正栄

中野 勇

葉上 好美

横手 義美

佐々木利之

土樋歯科医院

土樋博志

晴山定雄

伊藤秀輝

横手俊一

たにふじ歯科医院

谷藤全功

HOMEエコノ雫石営業所

所長 諏訪 勉

【3,000円】

上川原 毅

米澤ヨシ子

川口 民一

南野 久米

瀧沢 清

小地沢貞征

細川正四郎

徳田 正志

木村 民二

茅橋 聡

観音堂リュウ

志田 勝夫

古舘 謙護

篠村 五雅

上野 宏

諏訪 京

中村 正

松尾 勝男

藤村 正彦

大村 悦正

八重樫 武

大村 浅吉

山本 吉夫

上野 剛

大和 定四

柳屋 光則

藤澤 金吾

上野 泰輝

金田 竹蔵

深谷 詩子

【2,300円】

横田 孝志

【2,011円】

滝沢 文悦

【2,010円】

山本 勝

【2,000円】

中河原テル

武田 長榮

村田 美鈴

加藤 潔

櫻田 幸男

川口 英敏

細川 孝夫

吉井 主税

館下 賢治

野々村 進

村上あさよ

杉村 俊雄

田中 秀雄

徳田 一士

舩沢 康成

下田 裕

長坂ハツエ

沼田 容子

大村 直榮

藤原 恒子

篠村 達雅

細川 行輝

階 勲

中村 昭子

小田中 弘

石塚 美通

峰川 金治

木村 稔

佐々木 貢

石塚 真明

高嶋 昭一

築場 弘友

畠山 康

石塚 昭

藤原 和夫

山口 淳光

太田 正男

横手 清

五日市 泰

村上 直榮

千葉 幸作

向井 繁

斉藤 秀夫

佐々木克美

佐々木貞一郎

野々村恭一

上野 和民

関 秋雄

細川 壽枝

(敬称略)

平成22年度歳末助け合い募金運動結果 報告

寄付金実績額 3,295,814円

(内 訳)

戸別募金

1,979,985円

大口(企業)募金

463,553円

歳末助け合いチャリティショー益金

822,057円

学校募金

30,219円

配 分 額 2,427,000円

(内 訳)

歳末助け合い義援金配分金

2,187,000円

共同募金事務費

240,000円

* 差引残金 868,814円は平成23年度の県・町の福祉活動資金に活用させていただきます。

平成22年度歳末助け合い募金配分額

(平成23年3月9日現在)

対象者項目	雫石地区	御所地区	西山地区	御明神地区	合 計	金 額	配分額
一人暮らし老人世帯	80	37	41	24	182	546,000	@3,000
老 人 世 帯	1	0	0	0	1	3,000	@3,000
母子・父子家庭世帯	40	7	14	8	69	207,000	@3,000
遺 児 世 帯	5	2	0	4	11	33,000	@3,000
在宅重度障害(児)者	47	21	32	31	131	393,000	@3,000
認知症老人介護世帯	5	7	10	17	39	117,000	@3,000
準 要 保 護 世 帯	31	43	19	45	138	828,000	@6,000×人数
精神障がい者団体						30,000	
福祉作業所かしの滴						30,000	
共同募金事務費						240,000	
計						2,427,000	

総額

3,295,814円

町民皆様の心温まるご協力

ありがとうございました。

昨年十二月一日から、全国一斉に歳末助け合い募金運動が展開され、雫石町におきましては、前年度実績を1・4%下回りましたが、総額3、295、814円もの募金が寄せられました。

お寄せ頂いた募金は、長期間にわたり在宅で介護を必要とされる方や生活にお困りの方々等へ各地区民生委員児童委員さんを通して、十二月末にお贈りいたしました。

町民皆様には、この低迷する経済状況の中、深いご理解とご協力を頂き大変ありがとうございました。

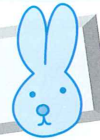
平成22年度雫石町歳末助け合い募金運動行政区募金一覧

平成23年1月30日現在

雫石地区 (21行政区)			御所地区 (14行政区)			西山地区 (17行政区)			御明神地区 (22行政区)		
行政区名	金 額	昨年比較	行政区名	金 額	昨年比較	行政区名	金 額	昨年比較	行政区名	金 額	昨年比較
高前田一区	45,900	↓	鶯宿	34,620	↓	網張	6,000	↓	橋場	8,200	↑
高前田二区	31,300	↑	馬場・大村・男助	34,600	↑	盆花	3,000	→	安栖	9,900	↓
林	129,006	↓	赤滝	22,000	↓	極楽野	18,305	↑	小赤沢	4,500	↓
上町一・二	92,000	↓	外榊沢	9,117	↑	五区	23,600	↓	山津田	12,900	↓
上町三	66,610	↑	榊沢	23,400	↓	六区	12,200	↓	滝沢	18,011	↑
中町一	70,300	↑	矢用	12,000	→	七区	14,900	↑	南	11,700	↓
中町二・三	59,400	↓	片子沢	37,800	↑	八区	22,800	↓	天瀬	11,050	↓
下町一・二	63,000	↑	天戸	40,460	↓	野中	23,400	↑	天川	9,500	↑
下町三	65,199	↓	安庭	27,900	↓	小松	32,609	↓	中南	9,900	↓
下町四	31,300	↑	籬野	25,299	↑	林崎	56,350	↓	中島	20,600	↓
駅前	49,055	↑	町場	8,200	↑	篠崎	15,900	↓	黒沢	13,100	↑
長根	24,500	↑	九十九沢	5,900	↓	上西根	12,800	↓	まがき	11,100	→
谷地	23,700	↓	矢櫃	6,961	↓	八丁野	16,700	↓	下春木場	12,350	↑
晴山	67,958	↓	元御所	12,000	↑	西根谷地	9,300	↑	上春木場	17,700	→
中沼	21,610	↑				上駒木野	9,020	↓	和野	16,300	↑
陽和郷	10,500	↓				駒木野	24,300	↑	横欠	15,700	↑
板橋	44,700	↓				葛根田	12,000	↑	土橋	10,100	↑
七ツ森・丸谷地	78,425	↓							上和野	9,600	→
小岩井	8,400	→							上野沢	11,000	↑
東町	75,430	↓							岩持	5,700	→
黒沢川	46,840	↓							谷地	14,200	↑
									下川原	8,300	↓
計	1,105,133		計	300,257		計	313,184		計	261,411	

総合計 1,979,985円

うさぎぐみ

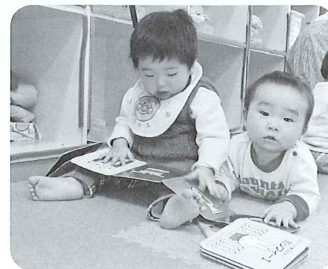


～絵本大好き～

「今日のお話はなにな」の声に集まる子ども達。お話の内容を知っている、ページをめくるたびに子ども達の表情もころころと変わります。絵本が大好きなうさぎ組です。

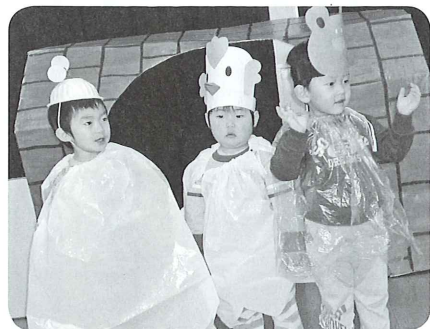
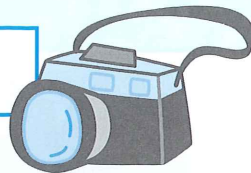


ねないこだれだ



これ なになかな？

トピックス



衣装をつけて元気に踊ったよ



可愛く「ハイポーズ」

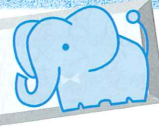
きりんぐみ



～サンサン発表会～

本番では、泣いてしまう子や緊張した子、身構えてしまう子もいましたが、子ども達のかわいい姿を見せる事ができ、会場の皆様もほっこり温まる発表会になりました。

ぞうぐみ



～もちもちピザ作り～

米粉とイーストを使ってピザを作りました。「美味しうなあれ」と思いを込めながら三十分以上生地をこね、モチモチな食感におかわりするほど喜んで食べていました。



いったきま～す



上手くできるかな～



サンサン広場の様子 ～夕涼み会にて～

遊びに来ませんか

西山保育園では、子育て支援の活動として、その月の行事、季節に合った楽しい遊びを行っています。

対象・・・保育園に入園していない就学前の児童とその保護者

どんな事・・・春は講演会、夏は水遊び・夕涼み会

秋は観劇観賞、冬は豆まき会 など

☆在園児と一緒に楽しむ事ができます。いつ・・・栗石町地域子育て支援センター発行の「子育て通信」で確認して頂くか、保育園に電話でお問い合わせ下さい。☆事前の申し込みは必要ございませんので、お気軽に遊びにいらしてください。



笑顔いっぱい かわいさいっぱい 西山つ子

西山保育園だより vol.2

西山保育園の園庭にも雪が積もりげんきいっぱい雪遊び・そり遊びをする笑い声が響きわたります。

就学、進級に向け、子どもたち、一人ひとりの気持ちをくみ取りながら、担任・友だち、人との繋がりを大切に、人の気持ちを理解できる優しさを持てる子になって欲しいと願います。これからも地域の方々と交流を大切にしながら様々な行事、保育活動を楽しみながら行っていきます。

今回は1月に行った行事の一部をご紹介します。

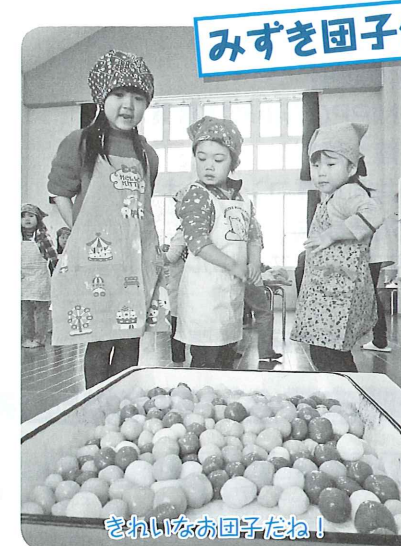
1月12日(水)、八区老人クラブ・祖父母・卒園時と一緒に小正月行事のみずき団子作りを行いました。

色づけには、赤(人参)、黄(かぼちゃ)、緑(ほうれん草)、紫(紫いも)の野菜パウダーを使い、色鮮やかなお団子が完成！

子どもたちからは、「きれい。」「おいしそう。」と様々な感想が聞かれ、その顔は出来上がったお団子と同様にキラキラと輝いていました。

おいしいお団子をいただき、地域の方々とも触れ合い、とても楽しい小正月行事となりました。

みずき団子作り



英語教室



英語の絵本だよ



耳は「ear」だよ♪



楽しいお話だね

1月17日(月)にKOKAGE 英会話教室のジョー先生をお招きし、英語教室を行いました。

初めはドキドキの子どもたちでしたが、歌ったり、踊ったり、触ったり、楽しい雰囲気の下、ジョー先生の大きなジェスチャー、明るいキャラクターに惹かれ見る見るうちに英語の世界へ……。

今回の英語教室も楽しみにしている子ども達です。

社協だより

♪自慢の歌声を披露

～一人暮らし老人昼食会～

2月17日(木)「沢内銀河高原」にて、75歳以上の一人暮らしの方を対象とした昼食会通称『鶴の会』を開催しました。

今回は、食後にカラオケ大会を開催。「歳をとったから声が出なくなってきたあ〜。」と、みなさん控え目でしたが、実際に歌ってみると、素晴らしい歌声で聞き惚れてしまいました。

今回、参加者の平均年齢は81歳。実年齢と反比例して若々しいみなさん。歌に踊りと楽しい昼食会となりました。



身障協通信

栗石町身体障害者福祉協会

一月二十四日(月)中央公民館において開催しました。

当日は、身障協主催の新春懇談会が、町長・役場福祉課・社会福祉協議会事務局・民生委員児童委員障がい者部会、身障協会員合わせて四十七名が参加し、深谷町長から町政についての講話を頂き、その後の懇親会は和やかに行われました。

今後の身障協の活動予定ですが、三月には、各班長を通じての寝たきり等で活動に参加できない身障協会員へ見舞金をお渡ししながら訪問する友愛活動も予定しております。

また、二十三年度若手紫波地区スポーツ大会は、栗石町で開催されます。皆さまどうぞ応援して下さい。



社協トピックス



法話で心清らかに

～横欠ふれあいサロン～

二月二十日(日)横欠公民館にて、横欠ふれあいサロンの法話と誕生会が開催されました。

この日、臨済寺住職で町社協会長である目時氏より「法話」をいただきました。

仏教の開祖、お釈迦様(仏陀)の誕生から八十歳で生涯を閉じるまでのお話や南部藩へお預けの身となつ



六波羅蜜(ろくはらみつ)

～人間性を高める為の六つの教え～

- 「布施」 人を助け世のために尽くすこと
- 「持戒」 人としてやってはいけない事はやらない
- 「精進」 一生懸命努力を続けること
- 「忍辱」 困難に耐えること
- 「禪定」 心静かに自分を見つめること
- 「智慧」 原理原則を理解しそれに従うこと

た方長老(清酒や味噌・醤油の作り方などを教えた方)のお話また、「六波羅蜜(ろくはらみつ)」の教えについて笑いを交えながら、一時間程お話を聞き、会員さん方も心が洗われた表情でした。

その後、サロン会員の一月～三月生まれの方の誕生会で大いに賑わわれたことは言うまでもありません。

心も体もリフレッシュ

～在宅介護者の集い～

今年度、第二回目の在宅介護者の集いが、二月十五日(火)「花巻市大沢温泉」にて開催されました。

日頃、在宅で家族の介護をされている方々を対象で、介護をするうえでの日々の悩みや情報交換をし、ゆつくりと温泉につかりフレッシュしてもらうのが目的の事業です。

参加された方からは、「これがあるから、家に帰ってから頑張れるのさ。」との事。皆さん帰りのバスでは、スッキリとした表情をされていました。



手をつなごう

かし和の雲通信



去る、二月九日(水)に毎年恒例となっている、栗石町民生委員児童委員の障がい者部会の皆さんとの交流会を実施しました。

今年は、通所生の間で、風邪やインフルエンザが流行したこととから、楽しみにしていた「いわて雪まつり」会場での昼食会は体力面を考慮した結果、残念ながら中止となり、福祉センターを会場にしての交流会となりました。

交流会では、民生委員の皆さんや福祉課長さんを初め担当職員の方を交えて、ハラハラ・ドキドキの様々なゲームに、みんな童心にかえり汗を流しました。

「楽しかったね。」の声に会場は和やかなムードに包まれ、素敵な交流会となり、良い一日を過ごすことができました。民生委員さん・福祉課長さん・担当職員の方、お忙しい中ありがとうございます。

通所生からは、「来年こそは、いわて雪まつり会場へ行こうね。」の声があり、体力づくり・健康づくりが心かげ一年を過ごす決意をあらためて感じた一日となりました。

就

任のお知らせ!

新社協副会長・新監事就任しました!!

町社会福祉協議会では、社協副会長並びに社協監事へ新たに次の方々が役員に就任されました。



坂下 悦雄氏(野中)

この度、栗石町社会福祉協議会副会長を仰せつかりました坂下と申します。元より浅学非才な者でございますが、よろしくお願い申し上げます。

私は十五年ほど前、福祉作業所現かし和の郷の開設にあたり障がい者と一緒に仕事をする機会がありました。

家では殆ど話をしないと云われて



佐藤 富男氏(林)

このたび、栗石町社会福祉協議会の監事を務めさせていただくことになりました佐藤と申します。

社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らすことのできる福祉社会の実現を目指す公共性と自主性を有する民間非営利組織であります。

いた人が、「ハイ」と返事をするようになったり、歌も歌ったことがないと言われながら、カラオケのマイクを握ったりと、心を開いて接することがどんなに大切であるかを福祉作業所の利用者から教わりました。もう一つは「おかげさまでした」という言葉でした。この言葉には感謝の心が凝縮されているように思います。

この福祉作業所で学んだ温かい心を福祉の心として大事にしていきたいと思っています。

また、財源は、公的機関(国・県・町など)からの補助金や受託金、共同募金配分金、寄付金のほか、町内全世帯から頂戴いしている会費が事業の大きな原動力となっているため、大変重責ではございますが、一住民の立場として、社会福祉協議会の活動が適正に行われるように監査していきたいと思っております。皆様方のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

やっぴりまじな
ありがとうございます!

(平成22年11月以降受付分)

寄付金

●栗石町青年団体連絡協議会様

(解散による剰余金)

三一、〇九八円

●栗石町ボランティア連絡協議会様

(解散による剰余金)

五〇、一八〇円

●谷地 英一郎様(香典返)

三〇、〇〇〇円

●盛岡地区曹洞宗青年会 一九会様

四七、八二〇円

●千葉 吉一様

優 様

一〇〇、〇〇〇円

物品寄付

●故 曲谷地 和雄様

工具用品・介護用品・布団等一式

社協行事予定

3月

12日(土) 男の料理教室

19日(土) 第34回栗石町社会福祉大会

*事情により、変更になることもあります。予めご了承下さい。

赤い羽根共同募金運動!

昨年10月1日から12月31日の赤い羽根共同募金月間では、町民皆さまの多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございました。前号の社協だよりで実績をご報告いたしましたが、下長山小学校様より赤い羽根共同募金運動にご協力いただきましたので、ご報告いたします。

○下長山小学校 様	2,391円
○自動販売機設置寄付金	6,743円
○設置募金	2,967円
○預金利息	87円

今回、ご協力頂いた募金を合わせて、栗石町の募金総額は、2,491,104円となりました。

ご協力ありがとうございました。

編集

後記

例年より多い雪に「早く春が来ないかなあ〜」なんて思いながら雪かきに精をだした方も多いのではないのでしょうか。

三月になり、雪解けと共にやってきたのはスギ花粉。東北地方では、昨年の2〜6倍の量となるそうです。大雪の次は大量のスギ花粉…。チョット迷惑な来客達も、とうとう季節の代名詞となったようです。

(文)